

「公共事業コスト構造改善プログラム」

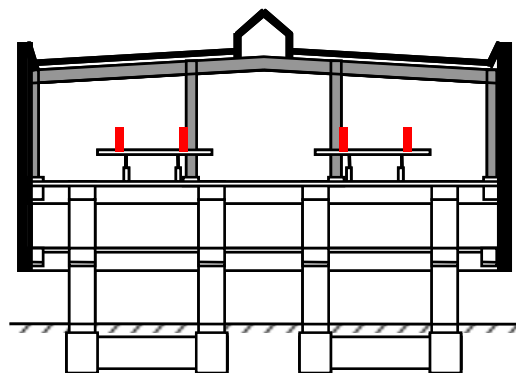
【施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化【1】計画・設計の見直し 施策9】

## 仕上げ材の仕様の変更によりコストの改善を図る

事業名： 鉄道事業

概要： 関係箇所と協議の結果、ホーム固定柵は全覆上家であることから雨掛りがなく、錆の発生の恐れが少ないことから、ステンレスからフッ素樹脂焼付け鋼板に変更。

効果 ① 固定柵について、性能を確保しつつ仕様を変更し、工事コスト改善  
② 工事コストを2.6億円から0.9億円に改善  
(改善額 1.7億円 , 改善率 約65%)



(旧)  
ステンレス



(新)  
フッ素樹脂焼付け鋼板



※他線区における可動柵の施工例